

## マンガクリエイト科

マンガクリエイト科 2年

江田 莉央さん  
(FSG高等部出身)

[ 目指す職業 ]

漫画家  
アシスタント  
漫画原作者/漫画作画

[ 目指す資格 ]

Photoshop®クリエイター能力認定試験  
Illustrator®クリエイター能力認定試験  
色彩検定(3級/2級)  
ビジネス著作権検定  
コミュニケーション検定



# 楽しそうに学ぶ姿が一番の収穫だった。

**Q** 本人の進路希望を聞いたとき、  
どう感じましたか？

(母) 智美さん: 物心が付いたときから絵を描いたり工作をしたりすることが好きな子でした。マンガ業界に進みたいと聞いたのは高校入学後のことです。本人が興味のあることを学んでほしかったので、親としても大賛成でした。

**Q** A&Dへの進学を決めたのは  
いつごろですか？

莉央さん: 私はFSGの高等部から内部進学したんです。マンガやイラストの道に進みたいと思ったときも、迷わずA&Dへの進学を決めました。

(母) 智美さん: 先生方の明るい雰囲気や丁寧な指導は高等部のころから実感していました。好きなことを好きなだけ集中して学ぶことができる環境だということも分かっていたので、特に心配はありませんでしたね。

**Q** 親子でオープンキャンパスに  
参加して、印象はいかがでしたか？

(母) 智美さん: 卒業後の進学先として詳細

を知りたかったので、高等部在学中に改めてオープンキャンパスに参加しました。娘が楽しそうに学ぶ様子をこの目で見ることでできたのが一番の収穫でした。プロとして活躍している方ももちろん、学んだことを活かして企業で活躍している卒業生もいると聞いてさらに安心しました。

莉央さん: 「マンガを学びたい」と決めたくっかけはオープンキャンパスです。A&Dには絵を描くことを学ぶ学科がたくさんあって進路に悩んでいたのですが、オープンキャンパスで実際に体験したりデビュー経験のある先生の話の聞いたりすることで、物語を作ることができるマンガでこそ自分らしい表現ができると思えました。

志村先生: 莉央さんはオープンキャンパスで液晶ペンタブレットの操作体験をしたんだよね。

莉央さん: はい。中学生のころはパソコンの授業が嫌いでも苦手意識がありましたが、デジタルで絵を描く便利さや魅力を知りました。今ではマンガ制作に欠かせないアイテムに

なっています。

**Q** A&Dでの学びで「よかった」と  
感じることは？

(母) 智美さん: 娘は羨ましくらい楽しそうに学んでいます。大変なことも多いと思いますが、毎日輝いているように見えます。

志村先生: 莉央さんは高等部のころから情熱的に取り組んでいる生徒でした。A&Dに入塾して専門知識と高い技術を身に付けたことで、より精度の高い作品としてアウトプットできるようになったと思います。

**Q** 今後の進路や目標について  
お聞かせください。

莉央さん: この1年で、出版社の方に担当についていただくところまで達成できました。今後はたくさんの人の目に留まる作品を生み出したいです。

志村先生: 在学中に売れっ子になれるよう、学校は全力でサポートします! 莉央さんだから描ける世界を作り出してください。

(母) 智美さん: 悔いのない人生を歩んでください。これからの活躍に期待しています。

先生や学校の  
明るい雰囲気が  
素敵でした。



母: 江田 智美 さん

オープン  
キャンパスで  
マンガの魅力に  
気づきました。



学生: 江田 莉央 さん

デビュー経験の  
ある先生の  
アドバイスは  
必聴です!



担任: 志村 早織 先生